

顕微鏡観察なども行っております。学位取得後は9ヶ月間、デンマークのオルボー大学で活性汚泥中に存在する機能未知の微生物をターゲットにし、その役割を解析してまいりました。

今後の研究活動は、PCBやPCPなどの難分解性有害物質の分解を可能にする微生物群の解析、電気化学的培養装置を用いた地下水汚染物質である硝酸除去及び大気中窒素からのアンモニア生成プロセスについての研究を行います。

未熟者ではありますが、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

■ 4. 事務局日より

7月より、研究所事務局に広報担当として勤務しております。

これまで「研究者」とは、好きな研究に没頭し、浮世離れしている方というイメージがありました。が、現実には、数々の書類提出を迫られ、しかも研究成果はご自身でアピールが必要と知りびっくり。即ち私の役割りは、わずかでもそのアピールの助けになる事！？…と思ったせいではありませんが、この夏、通勤には相当汗を流しました。

さて、季節は秋へ。エコトピアニュース Vol. 20 の発行をお楽しみに。

■ 5. 事務局からのお知らせ

●メール通信（無料）の配信について

本メール通信は、学内関係者や研究所の行事に参加された方に、年4回程度の予定でお送りしています。配信停止または配信先メールアドレス変更をご希望の際は、お手数ですが下記事務局までご連絡ください。

名古屋大学 エコトピア科学研究所広報委員会

〒464-8603 名古屋市千種区不老町

TEL : 052-747-6758 FAX : 052-747-6313

Email : eco-maga@esi.nagoya-u.ac.jp

URL : <http://www.esi.nagoya-u.ac.jp>
